

野球のまち阿南 ホームページ開設で全国PR

「野球のまち阿南」に待望のホームページが完成し、3月7日から運用が開始されました。

昨年4月に野球のまち推進課を創設して以来、各種大会や合宿の誘致、野球観光ツアーの受け入れなど確実に実績を上げており、市民との交流も深まっています。ホームページ開設はこうした取組の追い風になると期待しています。

また、イメージキャラクター「あなんくん」やテーマソング「阿南へ行こう」「阿南球場のうた」も併せて発表され、野球のまち阿南のイメージアップを図っています。皆さん、ぜひアクセスしてみてください。

ホームページアドレス

<http://baseball.city.anan.tokushima.jp/>

野球のまち阿南

検索



記者会見を行う石浅市長。



芝生を敷き詰めるようす。

芝生のヘリポートづくり 市民ボランティアが協力

市内には15箇所のヘリポートのうち最も東に位置する船瀬温泉下の広場で、2月26日、ヘリコプター離着帯の防塵対策としての芝生の植え付け作業が行われました。作業には、地元セニアクラブの方や、ボランティアによる出合いの場づくり事業「集まれ恋人岬」に参加した若者など約50人が参加して行われ、約2時間余りをかけて3960枚の高麗芝を敷き詰めました。椿地区社会福祉協議会会長の坂東多壽夫さんは、「交通手段が限られる椿地域で、こうしたヘリポートが整備されることはとても心強いです。」と話していました。

春の風物詩 ヒウオ漁に活気づく椿川

2月下旬、春の風物詩として知られている椿のヒウオ漁が始まり、3月13日にはヒウオ祭りが開催されました。訪れた約200人は、ヒウオ漁体験やヒウオ料理を堪能。ヒウオを食するのは50年ぶりという原 嘉久仁さん（横見町）。「最高に美味しいです。」と地元で味わう春の珍味に舌鼓を打っていました。

春の訪れとともに、椿泊湾から椿川に遡上するヒウオ。漁の最盛期を迎えるころには頭上の桜も満開となり、春本番を迎えます。



ヒウオ祭り当日の椿川。

